

| 人間健康学部 健康栄養学科 | | | | | | | |
|--|--------|----|-----|------|------------|-----|------------|
| 氏名 | 小澤 多賀子 | 職名 | 准教授 | 専攻分野 | スポーツ 医学 | 学位名 | 博士（スポーツ医学） |
| 主要業績（著書・研究論文併せて5点以内） | | | | | | | |
| <p>【研究論文】</p> <p>小澤多賀子、田中喜代次、清野諭、山田大輔、大森葉子、大田仁史、「地域在住高齢者による介護予防ボランティア活動と地域の要介護認定状況との関連」『健康支援』、第16巻、1号、日本健康支援学会、2014年2月（共著）</p> <p>小澤多賀子、田中喜代次、藪下典子、清野諭、大森葉子、大田仁史、「介護予防ボランティア活動に従事する地域在住高齢者の活力年齢」『健康支援』、第16巻、2号、日本健康支援学会、2014年9月（共著）</p> <p>小澤多賀子、田中喜代次、清野諭、重松良祐、大森葉子、大田仁史、「高齢の介護予防ボランティアによる体操普及活動の有益性」『健康支援』、第17巻、1号、日本健康支援学会、2015年2月（共著）</p> <p>小澤多賀子、田中喜代次、栗盛須雅子、清野諭、小室明子、大田仁史、「高齢ボランティアによる介護予防体操の普及活動が要介護認定状況に及ぼす影響」『厚生指標』、第64巻、第13号、厚生労働統計協会、2017年11月（共著）</p> <p>小澤多賀子、栗盛須雅子、田中喜代次、須能恵子、小室明子、富田敦也、大田仁史、「高齢のボランティアによる介護予防体操普及活動と健康寿命との関連について」『日本社会医学会』、第37巻、1号、社会医学研究、2020年1月（共著）</p> | | | | | | | |
| 最近5年間の業績（2016年度～2020年度） | | | | | | | |
| <p>【研究論文】</p> <p>小澤多賀子、田中喜代次、栗盛須雅子、清野諭、小室明子、大田仁史、「高齢ボランティアによる介護予防体操の普及活動が要介護認定状況に及ぼす影響」『厚生指標』、第64巻、第13号、厚生労働統計協会、2017年11月（共著）</p> <p>小澤多賀子、栗盛須雅子、田中喜代次、須能恵子、小室明子、富田敦也、大田仁史、「高齢のボランティアによる介護予防体操普及活動と健康寿命との関連について」『日本社会医学会』、第37巻、1号、社会医学研究、2020年1月（共著）</p> <p>【著書】</p> <p>『よくわかるスポーツマネジメント』ミネルヴィア書房、2017年3月（共著）</p> <p>『健幸華齢のためのスマートライフ』サンライフ企画、2019年9月（共著）</p> <p>【学会発表】</p> <p>「シルバーリハビリ体操指導士による介護予防体操教室開催実績は介護保険料との関係がみられるか」リハビリテーション・ケア合同研究大会茨城2016、2016年10月、茨城（共同）</p> <p>「生涯にわたるスポーツ活動への提言～右肩下がりの生涯スポーツ活動を考える～生涯にわたり、誰もが運動・スポーツを楽しむことができる社会づくりに向けた取り組み」第74回日本体力医学会シンポジウム、2019年9月、茨城（共同）</p> | | | | | | | |

「住民主体の介護予防体操普及活動と介護給付費との関連～茨城県発シルバーリハビリ体操指導士養成事業の可能性～」リハビリテーション・ケア合同研究大会金沢 2019、2019年11月、石川（共同）

「シルバーリハビリ体操普及活動と介護給付費との関連～2025年に向けた住民主体の介護予防の取り組み～」第23回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会、2019年12月、茨城（共同）

【その他】

「運動・スポーツ習慣の定着を企図した健幸華齢支援プログラムの開発」日本体育協会平成29年度医・科学専門委員会、2017年4月～2018年3月

「複合型介護予防プログラムを普及する人材育成システムの開発～高齢者の身体機能的自立の延伸に向けて～」公益財団法人健康・体力づくり事業財団健康運動指導研究助成、2017年5月～2018年3月

「スポーツで輝く未来に向けて～スポーツで創る強い絆と活力のある地域社会づくりを目指して～」第59回全国スポーツ推進委員研究協議会鹿児島大会、2018年11月、鹿児島

「スマートエクササイズ講習会」公益財団法人日本スポーツ協会、2019年1月、茨城

「健幸華齢のためのスマートエクササイズ講習会」岡山県・総合型地域スポーツクラブ岡山協議会、2020年2月、岡山

「住民が住民に伝える「シルバーリハビリ体操（介護予防体操）」×「健康紙芝居（健康教育）」で目指す健康長寿の延伸」住友生命健康財団スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム、2020年4月～現在に至る

【学会等および社会における主な活動】

日本健康支援学会、評議員、2017年4月～現在に至る